

平成^{せい}30年度

熊本^{くまもと}県学力調査^さ
「ゆうチャレンジ」
小学校 第3学年 国語

- 問題^{もんだい}は ① ～ ④ で、8 ページまであります。
- 答えは、問題用紙の「かいとうらん」に書いてください。

年 組 番	
名 前	

熊 本 県 教 育 委 員 会

1

次の問題に答えましょう。

(1) 次の「」の漢字の中で、読み方がちがう漢字があります。一つえらんで、に書きましょう。

① 「公 工 午 交」

② 「先 千 線 正」

①

(2) 次の文のには、漢字が一字入ります。どんな漢字か考えて、ていねいに書きましょう。

【れい】

↓
れた日だ。

↓
天だ。

①

↓
足に行く。

↓
くの町へ行く。

②

↓
しい。

↓
切な人。

②

(3) 外国の友だちに、くまもとのことをカードにローマ字で書いて、しょうかいすることにしました。【れい】の

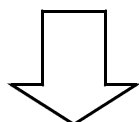
ように、カードをならべかえて、「」の中のカタカナを、ローマ字で書きましょう。

【れい】

ba

ri

hi



熊本県の鳥 「ヒバリ」

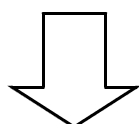
h i b a r i

no

su

ku

ki



熊本県の木 「クスノキ」

③

- (4) たろうさんは書写の時間に、毛筆^{もうひつ}で字を【練習】しました。そのあとで友だちにアドバイスをもらって【せい書】を書きました。どのようなアドバイスをもらったのか、次のアからオまでのの中から二つえらんで、□に記号で書きましょう。

【練習】



【せい書】

【アドバイス】

ア 一画目をとめるといいね。
 イ 一画目を左にはらうといいね。
 ウ 一画目をはねるといいね。
 エ 二画目をはらうといいね。
 オ 二画目をはねるといいね。

④

- (5) 次の文の主語とじゅつ語はどれですか。あてはまる言葉を下の□にそれぞれ書きましょう。

きれいなくじやくが大きな羽を広げている。

主語

じゅつ語

⑤

- (6) アからウの言葉を国語じてんで調べます。どんなじゅん番にのっているでしょう。さいしよにのっているものからじゅん番に、□にアからウまでの記号を書きましょう。

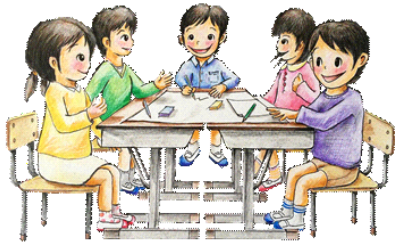
ア サーブ
 イ サービス
 ウ サイレン



⑥

ゆうじさんの学級では、そう合てきな学習の時間に、グループごとに地いきのことを調べています。次は、町の図書かんのことを調べているゆうじさんのグループが、インタビューの仕方について話し合っている【話し合いの様子】です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子】



しつ問したいこと

- ・ 一日に来る人数は
何人か (ゆうじ)
- ・ どんな場所がある
か (あやね)
- ・ どんな気持ちで
はたらいっているか
(みゆき)

ゆうじ あやね みゆき あやね ゆうじ あやね ゆうじ

それでは、インタビューの練習をはじめよう。しつ問をうける人が答えやすいインタビューとなるように話し合おうね。あやねさんから、はじめてね。

三年生の山下あやねです。図書かんについてインタビューさせてください。図書かんには、一日に何人ぐらいの人が来ますか。どんな場所がありますか。図

これで、わたしがするインタビューは終わりだけど、どうだった。

インタビューをする人を見て言えていたね。けれども、一日に来る人を聞くのはぼくだよ。それから、二つのしつ問を続けて言われると、インタビューをうける人が、答えにくいと思うよ。どうしたらいいのかな。

じゅんじよを表す言葉などを入れてみたらどうかな。
なるほど、ためしてみるね。

二つしつ問があります。一つ目は、図書かんの広さはどれくらいですか。二つ目は、図書かんにはどんな場所がありますか。

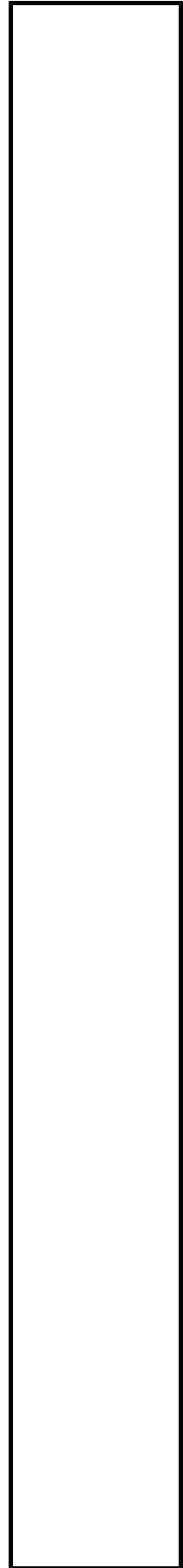
よくなったね。インタビューをうける人が、答えやすいと思うよ。けれども、二つ目の「どんな場所がありますか」は、何と答えたらいいか、まようような気がするな。

「みゆきさんのアドバイス」

なるほど。では、ためしてみるね。

図書かんには、学校の図書室にはない場所や、図書室とはちがう場所がありますか。
よくなったね。インタビューが楽しみだね。

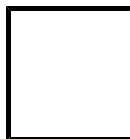
(1) ゆうじさんのグループは、どのようなインタビューにするために話し合っているのでしょうか。



⑦

(2) 【話し合いの様子】の  には、「みゆきさんのアドバイス」が入ります。どのようなアドバイスをしたのでしょうか。次のアからエまでの中から一つえらんで、記号で書きましょう。

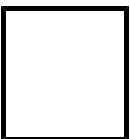
- ア 図書館の中で人気のある場所についてくわしくしつ問するといいいよ。
- イ 図書館のすばらしいところについてたくさんしつ問するといいいよ。
- ウ 図書館と学校の図書室のちがいについてくらべてしつ問するといいいよ。
- エ 図書館の中にある全部の場所についてそれぞれしつ問するといいいよ。



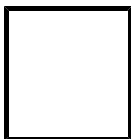
⑧

(3) ゆうじさんたちが話し合ってたかった、インタビューをするときに大切なことはなんでしょうか。次のアからオまでの中から二つえらんで、記号で書きましょう。

- ア しつ問したいこととかんけいするものとを、くらべるような言葉を入れるとよい。
- イ インタビューしたいと思うことは、一度に続けて、たくさんしつ問するとよい。
- ウ 友だちがたんとするインタビューでも、自分がしつ問したいことはするとよい。
- エ いくつかのことをしつ問したいときは、じゅんじよを表す言葉を入れるとよい。
- オ 相手の話を聞いている中でも、しつ問したいことはすぐするとよい。



⑩



⑨

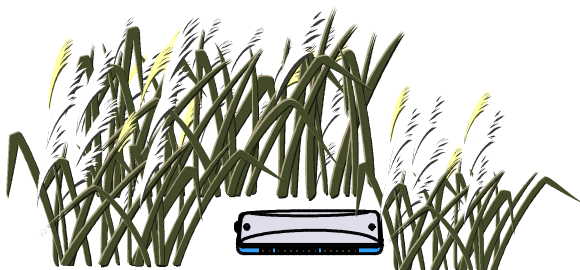
まきさんたちは、おすすめの本のすきな場面をしようかいし合っています。次は、まきさんがおすすめる本の【物語のあらすじ】と【物語の一部】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【物語のあらすじ】　　すぐおばあさんは、ハーモニカをふくことが一番楽しい時間でした。あるぼん、まどの外からハーモニカの音がしました。それは、子ぎつねがいつしようにけんめいにふいている音でした。なんどもなんども、すぐおばあさんのハーモニカに合わせるようにふいていましたが、なかなかじょうずにふくことができません。すぐおばあさんは、子ぎつねがさいごまでまちがえずにふけるように、こころの中でおうえんしています。そして、すぐおばあさんは、音にさそわれて外に出て来ました。

【物語の一部】

すぐおばあさんは、ふいに^①いいことをおもいつきました。

おばあさんはそれから、^②ふりかえりふりかえりかえりました。



③
すずおばあさんはにつこりわらいました。

(あまんきみこ著「すずおばあさんのハーモニカ」による。)



(1) — 部①「いいこと」とは、
どんなことですか。

(2) — 部②「ふりかえりふりかえりました」とありますが、なぜおばあさんはくりかえしふりかえった
のでしょうか。もつとも合うものを、次のアからエまでの中から一つえらんで、記号を書きましょう。

ア たいせつなハーモニカをだれかにとられたらいやだと思ったから
イ すすきのねもとにハーモニカをおくことをまよっていたから
ウ 子ぎつねがハーモニカに気づいてくれたらいいなと思ったから
エ 秋の花があさつゆにぬれてきらきらとまぶしくひかっていたから

(3) しょうかいし合っているときに、「おばあさんが、つぎの日のあさも子ぎつねのことを思っていることがわか
る文が、いくつかあるね。」と言った人がいます。あなたも、その中の一文を見つけて書きぬきましょう。

(4) — 部③「すずおばあさんはにつこりわらいました」のときに、おばあさんはどのようなことを思っていた
のかしつ問した人がいます。おばあさんが思っていたことをそうぞうして、あとのふきだしに書きましょう。



⑮ ⑭

⑬

⑫

⑪

4

さとみさんのクラスでは、学習発表会の日に毛筆もうひつの作ひんをけいじすることになりました。そこで、書写の時間に毛筆を教えてくださった木村さんに、しょうたいじょうを送ることにしました。さとみさんがしょうたいじょうを二つ書いて、どちらがいいのかなやんでいます。すると、「【しょうたいじょう①】と【しょうたいじょう②】のよいところをとり入れて書くと、もっといいよ。」と友だちが教えてくれたので【しょうたいじょう（せい書）】を書くことにしました。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【しょうたいじょう①】

木村 ひかるさまへ

○ぜひ、おいでください。

○日時 十二月七日（金）午後一時

○会場 ひご小学校体育かん

○内よう 毛筆の作ひん

十一月八日

川野 さとみ

【しょうたいじょう②】

木村 ひかるさまへ

だんだんさむくなってきましたが、お元気ですか。

先週は、わたしたちのために教えてくださってありがとうございました。学習発表会の日に、毛筆の作ひんをけいじします。十二月七日金曜日の午後一時から、ひご小学校の体育かんで行います。木村さんが教えてくださった筆のはらい方などをいかして、がんばって書きました。

十一月八日

川野 さとみ

【しょうたいじょう（せい書）】

木村 ひかるさまへ

㊦

先週は、わたしたちのために毛筆を教えてくださって、ありがとうございました。

学習発表会のときに、その毛筆の作ひんをけいじします。

㊧

㊨

十一月八日

川野 さとみ

(1) 【しょうたいじょう（せい書）】の⑦に書くことを、【しょうたいじょう②】から書きぬきましょう。

⑬

(2) 【しょうたいじょう（せい書）】の①に書くことを、【しょうたいじょう①】からさがします。次のアからエまでのの中から二つえらんで、記号を書きましょう。

ア ゼひ、おいでください。
イ 日時 十二月七日（金）午後一時
ウ 会場 ひご小学校体育かん
エ 内よう 毛筆の作ひん

⑭

⑮

(3) さとみさんは、【しょうたいじょう（せい書）】の⑦に、書きくわえる文があることに気づきました。さとみさんになったつもりで、【しょうたいじょう①】【しょうたいじょう②】のそれぞれから書きぬいて、【しょうたいじょう（せい書）】のつづきを⑬に書きましょう。

⑯ ⑰

これで、問題は終わります。